

この教会には天使がいる。

4

R-18



この教会には天使がいる。

4

R-18



※このお話はエルシャダイを元にした教会パラレルです。

●イーノック♀

ルシフェルの守護天使。普段はシスターとして
ルシフェルと教会で暮らしている。
豊富な肢体を持つが性格はいたって貞淑。

●ルシフェル

教会で神父をしているが信仰心は全く無い。
イーノックのことが気に入り
毎日閨を共にして可愛がっている。

～前回までのあらすじ～

「あなたの性欲処理も私の務め」というイーノックの言葉をきっかけに
イーノックとルシフェルとの間に気持ちの擦れ違いが生じてしまう。
そんな隙を突かれたイーノックは悪魔に囚われ、肉奴隷として調教を受けることに。
ルシフェルもイーノックを助けるために駆け付けたが、
ただの人間の力では悪魔たちの結界を破れず、
輪姦されるイーノックを見つめることしかできずにいた…

お前が強情なのがいけないんだぜ？

あゝあ、お前が強情なのがいけないんだぜ？

俺達の肉奴隷が嫌だつてんなら下級悪魔の苗床にでもなつてもらうしかないよなあ？

お前が強情なのがいけないんだぜ？

お前らーやめろ!!
イーノック!
イーノック!

……だから神など信じられないんだ……



己の配下の天使が
あんな目に遭っていても
手も差し伸べない…

手駒の一人くらい、
どうなっても
痛くも痒くもないのだろうか？
なんとも非情な事だ。

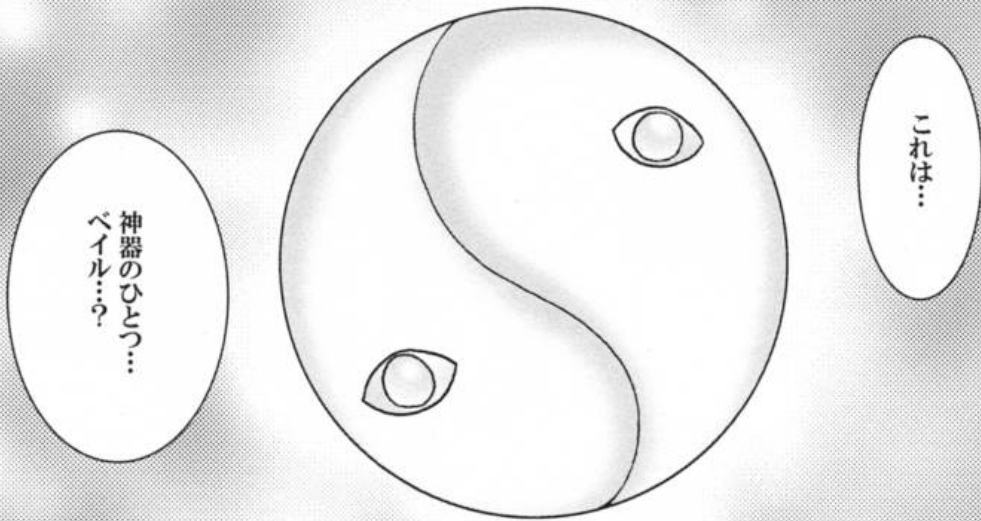


…存在するのなら
何とか言ったらどうだ…

全知全能の
神よ!!

カウ…

!!!



これは…

神器のひとつ…
ペイル…?



神…これを
使えと言うのか?

私の力で
イーノックを
救ってみろと?

…面白い。



私はあまり
タフガイな武器は
好きではないが…

イーノックのためだ。
甘んじてやろう。

イノック

な...お前...
どうやって...
ここに...ッ



イーノック!
大丈夫か?!

返事を
してくれ...
イーノック!



...イーノック...!



遅れて...
すまなかった。
一緒に...帰ろう。



あ...るし...ふえる...





初めてお前が
私の前に
現れた時！…

こんな不信心な
神父の所に、
天使なんて
来るはずがないと
思っていたよ。

本当に…あの時は
疑ってひどい仕打ちを
してしまったな。
……すまなかった。

ルシフェル…。

だがその後…
お前は全てを
許してくれた。

私の守護天使として、
この教会で共に暮らすことを
受け入れてくれた。



だから
あの夜、
お前に…

まるで、
私の性欲処理のためだけに
ここにいるかのように
言われて…
シヨックだったんだ。

想っていたのは、
私の方だけ
だったのか、とな。



そうして…
一緒に過ごす
うちに…

いつの間にか、
お前は私にとって
かけがえのない存在に
なっていたんだよ。



それで...

ぽろぽろ...
?!
うう



私だって...ッ

ぐず



あなたは...

どうして今まで言葉で言ってくれなかったんだ...ッ

どうした?! どこか痛むか?



最初は、私もあまりに型破りな神父のあなたに翻弄された。

でも...一緒にいるうちに、隠されたあなたの優しさに触れ...

あなたをずっと守っていきたいという気持ちがある。神の指示とは関係なく、私の中に芽生えたんだ。

そして... 天使の身でありながら...

ぐい

いつまでもルシフェルのそばにいたい。

いつまでもそばにいて…
あなたの望みを
叶えたいと…そう思うように
なっていたんだ。



でも…私は天使だから…
ヒトに対してそんな想いを
抱いてはいけないと…
それで、ずっと…
気持ちを抑えて…

ぎゅっ…

ふふ…?

……なんだ。
やっぱり私たちは
似た者同士じゃないか。

…両思い、
だったんだな？

……ッ…！

ん…♡





じゃあ：穢れがまだ
身体に残っていないか…
もう一度見てやろう。

うん…お、
お願い…

ふむ。乳の張りも
いつも通り…
いや、それ以上…
かな？

たのしみ

たのしみ



まずは…胸で
いつものように
してもらおうか。

ん…
わかった…
んむっ…♡

たのしみ

たのしみ

たのしみ

たのしみ



…っ、イーノック、
無理に飲まなくても…



そんな…

あ…

なんだ…
お前はやっぱり根が
いやらしい天使
だったんだな？

いひんだ…
私が…
したかったから…

ふは…

私のに奉仕して…
精を飲んだだけで
ココがもうこんな
なってるし…なあ？

ムハハハ

びっ



ほら、ミルクもどんどん溢れてくる...

おっと、脚を閉じるなよ。よく見えるように広げるんだ。

もにゅ、もにゅ

あ...やあ...あ... 恥ずかし...ッ



やっ...待っ... 今...おしりは...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

ふふ…見ろ、
お前があんまり
可愛らしいから…
またこんなになつて
しまったよ。

そろそろ…ナカを
存分に味あわせて
もらおうかな。

ズルズル





ぬるっ♡

ルシフェル...っ
そんな...
一気にいっっ...
あーあーあー

かっ...お前だっ...
ころしてほしかった
だろう?

んんん♡
んんん♡



ぐるぐる

ぐる

ぐるぐるぐる

ぐるぐるぐる

ぐるぐるぐる

ぐるぐる



あ..わ..
わたしも..
るしふる..
♡♡

イーノック..
もう..
放さないからな..?



そろそろ
ミサの時間だよ？
みんな集まってるから、
早く行かなきゃ..

ああ、イーノック
ちょうど良かった。



お前のために用意した
下着なんだが..
今日のミサはこれを付けて
出るのはどうだ？



だめっ!!

なんだ
つれないな。

神へのお祈りは
まじめに行う
ものだよ!!

ふうん...だったら、
お祈りの後なら
いいんだな?

~~~~~  
.....



あつ...ほら、  
ミサが遅れちゃうよ!  
急いで!

...拒否しなかった...  
つまり、  
ミサが終わったら  
いらしてよだな...♥

ここまでおつきあいいただきありがとうございました!

ルシー早の教会/パラレルシリーズ、ひとまずここで一段落です。

とても楽しく性癖盛り盛りで描けたシリーズなので、また番外編的な形で神父とシスターな2人を描きたいと思います。

次回はTHE LOST CHILDの本の予定ですが、相変わらずルシー早なのでまたお手に取っていただけると幸いです!

ではまた次回の本にて。

しょうき

「この教会には天使がいる。4」

2017/12/31

発行:大福

しょうき

mail:sntk\_snz@yaho.co.jp

twitter:s11226

pixivID:1011213

印刷:PICO様

無断転載・WEBへのアップロードを禁じます。

公式とは一切関係ありません。



EL Shaddai  
FANBOOK  
Lucifel\*Enoch♀

DAIFUKU Presents!